

早岐警察署協議会第4回会議議事概要

日 時	令和4年10月27日(木) 13時30分～14時30分
場 所	早岐警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 矢野会長 市瀬委員 江崎委員 北崎委員 増本委員 中島委員 松本委員</p> <p>2 警察署 尾塚署長 松竹谷警務課長 原田生活安全課長 藤田交通課長 地域係長</p> <p>3 書 記 警務係長</p>
会 議 の 状 況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況 署長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 早岐警察署における防災対策について</p> <p>ア 災害弱者の把握 災害対策基本法に基づく避難行動要支援者については、巡回連絡を通じ確認している。</p> <p>イ 災害発生時の早岐警察署の警備体制について 早岐警察署においては、震度4以上の地震が発生した場合や大雨警報、洪水警報などが発表された時に必要な要員を招集し、災害の発生に備えている。</p> <p>(2) 効果的な警察広報について</p> <p>ア 対象に合った広報</p> <p>○ 紙媒体での広報 生活安全ニュースを作成し、キャンペーンやFAX等で配布して、被害防止広報を実施した。</p> <p>○ SNSを使用しての広報 全年齢的に利用が多いフェイスブック・ツイッター・インスタグラム・ラインなどのSNSを利用して、ニセ電話詐欺未然防止功労表彰等を配信し、被害防止広報を実施した。</p> <p>イ タイムリーな広報</p> <p>○ パトカーによるマイク広報 パトカーのマイク広報は必要に応じて実施する。</p> <p>○ 公安委員会管理の電光掲示板の利用 公安委員会が管理する電光掲示板については、道路の規制に関する情報はもとより、冠水が予想されるような路線情報、災害の危険性が高い地域への避難勧奨などの内容についても掲示することが可能であることから積極的に運用する。</p> <p>2 前回諮問テーマの答申に対する推進状況について 署長から、前回諮問テーマ「子供を犯罪被害から守るための各種対策の推進」への答申に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) SNS対策の強化</p> <p>ア 小学生及び同教員に対するSNSに関する講話の実施 イ SNSを使用したトラブルへの対応</p> <p>(2) 被害防止のための情報発信</p> <p>ア 安心メール・キャッチくんの利用者の拡充 イ 安心メール・キャッチくんを利用した被害防止情報の発信</p> <p>(3) パトロールの強化</p>

- ア 夏休み期に合わせた、見せる警らの実施
- イ 子供たちに警察官の姿を見せ被害に遭わないよう警戒心を持たせる

3 令和4年7月から令和4年9月までの業務推進状況について署長から、次のとおり説明があった。

(1) 生活安全課関係

- ア 夏休み期における少年非行防止対策及び子供や女性を対象とした犯罪の被害防止対策の推進
 - 夏休み期間中における街頭補導活動
 - 学校やPTA等関係機関・団体との連携による非行防止対策及び犯罪被害防止対策
 - 少年の福祉を害する犯罪等の検挙
 - 不審者情報等の迅速的確な提供
- イ 新学期における通学路等警戒活動及び各種犯罪被害防止広報の推進
 - 関係機関・団体等との連携による見守り活動の強化
 - 通学路等における警戒活動等の推進
 - 不審者情報等の共有及び犯罪被害防止広報の推進
 - 防犯教育の推進

(2) 地域課関係

- 夏期における雑踏事故の防止
 - イベント主催者との連携、指導
 - 雑踏警戒の態勢確保
 - 雑踏事故防止の広報活動

(3) 刑事課関係

- ア 窃盗事件の捜査強化
 - 住民が身近に感じる置引き、自転車盗、万引き等窃盗事件の徹底検挙
 - 防犯カメラの精査や聞き込み、科学捜査の活用など、基礎捜査の徹底による検挙活動の推進
- イ インターネットを利用した詐欺事件の捜査強化
 - 発生事件に対する追跡捜査の徹底
 - 犯行ツール対策の推進

(4) 交通課関係

- 高齢者の交通事故防止
 - 高齢者を対象とした交通安全教育の推進
 - 高齢者宅訪問活動の推進
 - 反射材及び全座席シートベルト着用の普及推進
 - 運転免許の自主返納の推進

(5) 警備課関係

- ア 台風期における災害対策の推進
 - 災害発生時の的確な対応
- イ 居住外国人対策の推進
 - ホテル・レンタカー業者や爆発物原料販売店に対する管理者対策の推進

4 令和4年10月から令和4年12月までの業務推進計画について署長から、次のとおり説明があった。

(1) 生活安全課関係

- ア 犯罪抑止のための各種取組の推進
 - 全国地域安全運動（10月11日～20日）と連動した犯罪抑止活動の推進
 - 関係団体と連携した犯罪抑止活動の推進
- イ 年末に向けた警戒取締り活動の推進
 - 金融機関、コンビニエンスストア等への立寄警戒の強化

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 少年補導員等と連携した警戒活動の強化 (2) 地域課関係 <ul style="list-style-type: none"> ア 職務質問による犯罪検挙の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 職務質問技能向上の教養 ○ 事件発生場所等のパトロールの実施 ○ 積極的な職務質問及び所持品検査の実施 イ 巡回連絡活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 未把握世帯の解消 ○ 高齢者等対象に応じた防犯指導の実施 ○ 地域住民からの情報等の把握 ウ 適切な雑踏警備の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ ハウステンボスにおいて実施される大規模花火大会における雑踏警備 ○ 年末年始における初詣等の警戒 (3) 刑事課関係 <ul style="list-style-type: none"> ア 窃盗事件の捜査強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 住民が身近に感じる置引き、自転車盗、万引き等窃盗事件の徹底検挙 ○ 防犯カメラの精査や聞き込み、科学捜査の活用など、基礎捜査の徹底による検挙活動の推進 イ インターネット利用の詐欺の捜査強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 発生事件に対する追跡捜査の徹底 ○ 犯行ツール対策の推進 (4) 交通課関係 <ul style="list-style-type: none"> ア 年末に向けた飲酒運転防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 各種会合における交通安全教育及び広報啓発活動の推進 ○ 飲酒運転根絶に向けた啓発活動及び飲酒運転取締り推進 イ 積雪・凍結時における交通事故防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ○ スリップ事故等の防止に向けた的確な交通規制の実施 ○ 道路管理者と連携した迅速な対応 (5) 警備課関係 <ul style="list-style-type: none"> 国際テロ対策の継続推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ ホテル・レンタカーや爆発物原料販売店に対する管理者対策の推進 <p>5 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 諮問テーマ <ul style="list-style-type: none"> 住民に身近な交番・駐在所の活性化方策について (2) 協議会からの答申状況 <ul style="list-style-type: none"> 矢野会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。 「地域に根差した活動の推進」 <ul style="list-style-type: none"> ア 地域住民との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察官個人の積極的なアピール ○ 地域行事への参加等による親近感の醸成 イ 管内実態把握の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域実情を把握した上で適正な立番、パトロールの実施 ○ 関係機関と連携した管内の実態把握
	<ul style="list-style-type: none"> 1 交通環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> (1) 事故多発箇所における安全対策 <ul style="list-style-type: none"> 一見直進道路なのに何度も同じような事故が発生している箇所について道路診断を行い、事故防止措置を行って欲しい。 (2) 交差点実態に合わせた信号サイクルの確認

提 出 意 見

陣の内交差点の直進と右折の信号サイクルについて危険を感じる
るので、確認を行い、必要であれば調整して欲しい。

(3) 裏道、抜け道対策

車両の通行が多い表通りより、裏道や抜け道を通る車の方が速
度が速く危険である事から、取締りを願います。

2 効果的な情報発信

(1) 安心メール・キャッチくんの配信内容の検討

安心メール・キャッチくんで、ニセ電話詐欺の発生状況や災害
時の避難呼びかけなど、もっと様々な警察情報を発信して欲しい。

(2) テレビ佐世保の町内回覧板の活用

テレビ佐世保には、町などの単位で情報を共有できるデジタル
コンテンツがあるが、警察とテレビ佐世保がタイアップして情報
を発信してみてはどうか。